

# 一般会計 補正予算

平成30年第3回定例会には、予算関連案件として、一般会計1件、特別会計1件、事業会計2件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決しました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容、本会議や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。

なお、金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

## 17億6,619万円を増額し 総額566億5,496万円に

### 宮地岳観光交流施設・御所浦白亜紀資料館・天草市イルカセンター(仮称)

# 3施設の整備 関係予算を計上

## 緊急通報システムを民間委託へ 674万円

虚弱な高齢者や障がい者等の世帯に設置している緊急通報システムの運用を、現行方式から、民間委託方式へ移行する費用を計上。

### 質疑

問 民間委託方式移行による変更点は？

答 現在は、端末装置にある緊急ボタンは天草広域連合消防本部へ、相談ボタンは天草市社会福祉協議会へつながるようになっている。これが民間へ移行となると、緊急ボタン、相談ボタンともに委託先の受信センターで一括して受信することになり、専門知識のある看護師等が状況を判断し、病歴等とあわせて救急通報を行うなど、利便性が向上する。

問 県内自治体の民間委託の現状は？

答 天草2市1町以外ではすべて民間委託となっている。



## 学校給食費を公会計化へ 302万円

学校が徴収・管理を行っている学校給食費について、教育委員会や市長部局が徴収・管理する公会計化へ向けて、システムの改修を行う費用を計上。

### 質疑

問 今後のスケジュールは？

答 平成30年10月までに各学校へ事業量調査を行い、年度末までに運用方針を策定し、その後システム等の開発を行い、平成32年4月から運用を開始したい。



## 中学校へ空調設備を設置 4億3,314万円

学校施設の環境改善を図るため、中学校13校、182教室に空調設備設置工事を実施する費用を計上。

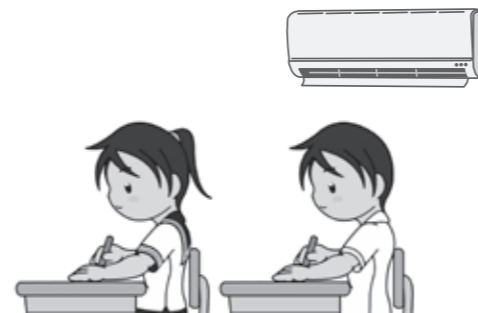
### 質疑

問 空調設備設置工事の財源に国等の補助はなかったのか？

答 補助率が3割の学校施設環境改善交付金という補助事業があるが、これは事業年度の前年度6月には事業計画を提出する必要があり、追加手続を行ったにもかかわらず、平成30年度事業は採択されなかった。

問 大型事業が続く中において、この事業についても多額の費用がかかるため、国の補助があった時点で事業を実施すべきではなかったのか。

答 1年でも早く、1人でも多く、学習環境の整ったところで学習していただきたいとの判断で、今年度、単独事業として実施した。なお、来年度実施予定の小学校施設への空調設備設置工事に係る財源については、学校施設環境改善交付金の申請手続を進めている。



## 御所浦白亜紀資料館整備にあたり 基本計画を策定 751万円

天草ジオパークの拠点地域である御所浦地域において、その核となる御所浦白亜紀資料館の機能向上のため、同施設の整備を行うこととし、その基本計画の策定業務委託料を計上。

### 質疑

問 今後の整備計画は？

答 今年度に基本計画を策定し、平成31~32年度で基本設計及び実施設計、33~34年度で本体建設工事及び展示物等の整備を行い、35年度に開館を予定している。

問 総事業費の予定は？

答 平成28年3月に策定された「天草ジオパーク拠点地域整備基本構想」の段階においては、7億5,800万円程度を予定している。



## 宮地岳観光交流施設の 基本設計と実施設計を実施 2,367万円

旧宮地岳小を活用し、市内観光の拠点となる宮地岳観光交流施設を整備するにあたり、基本・実施設計及び用地測量のための費用を計上。

### 質疑

問 建設後の管理運営は？

答 地元の宮地岳地区振興会の指定管理を予定しており、今後も継続して協議していきたい。

問 物産販売における商品確保は？

答 地元の農産品や加工グループが作る商品を販売するほか、隣接する新和町碓石地区も施設整備の協議に加わっており、同地区の特産品についても販売を行ってきたい。



平成32年4月  
オープン予定

## イルカウォッチングの 離発着にも使用する棧橋を整備 1億5,000万円

天草市イルカセンター(仮称)の建設に伴い、イルカウォッチングの離発着及び水産物の搬入を行う棧橋の建設費を計上。

### 質疑

問 イルカウォッチングに伴う棧橋の使用料は？

答 船の大きさにより1日あたりの使用料が条例により定められており、それに基づき徴収する。また、棧橋の使用料とは別に、イルカセンターの施設管理や漁場の資源管理を目的とした協力金も徴収することとしているが、金額については今後協議を行っていく。



平成31年4月オープン予定